



大阪女性行進
11月25日

9条の会おおさか講演会

大江健三郎さん

11月21日(金) エル大阪18:30
京阪・地下鉄天満橋

発行 大阪市学校園教職員組合

大阪府中央区法門坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 http://osaka-shikyo.sub.jp/
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



憲法を自分のものにしなきゃ 勇気をもらいました 誰もが愛される学校を目指したい

第23回
大阪市教
教 研



伊藤千尋さん

全体会で合唱する
青年部



幼稚園・小学校交
流分科会



ドライヤーで熱気
球II教材コーナー



第23回大阪市教
育研究会が10月25
日に開かれ、幼稚園
から中学校まで、法
律相談(事務)、子ど
も理解(養護教職員)
の7分科会、原水禁
大会参加報告(青年
部)、元朝日新聞記
者の伊藤千尋さんの
記念講演で、憲法、教

育について語り合
い学びました。
被爆者の会が1人
から始まったと聞
いた青年は、「行動し
ていくことで仲間が
増え世界が変わる。
これからも仲間と一
緒に話し合いながら
行動していきたい」と
語りました。

平和憲法を 活用し戦争を 終わらせる

伊藤さんは、憲法
破壊がうまくいかな

いと政治家が勝手に
変えようとするのは
独裁で、「上からのク
ーデター」であるこ
とを強調。軍隊は暴
走し決して国民を守
らないことを指摘。
積極的平和主義と
は領土や格差など戦
争の火種をなくすこ
とであるのに、安倍
首相は、反対の事
をやっている。19
49年に軍隊を廃止
したコスタリカは、
平和憲法を活用し3
つの国の戦争を対話

の場を提供すること
で終わらせ、元大統
領はノーベル平和賞
を受賞した。軍事費
を教育にまわし、兵
士の数だけ教師を創
ろう、そして一人ひ
とりの子どもが自分
の頭で考えるように
しようとする、街
で高校生に聞くと、
「コスタリカは世界
の平和のために長く
して来た。この国を
攻めるような国を世
界は許さない」と答
えたことを紹介しま
した。

参加者を励まし
た。
参加者から「感動
しました。勇気をも
りました」などの
感想が多数寄せられ
ました。
○最高によかったで
す。もっと憲法を自
分のものにしなきゃ
と思いました。
○コスタリカの子ど
もたちがみたいな子
どもが1人でも日本
で育つことが出来れば
よいなと思います
た。誰もが愛される
社会って本当にある
んですね。私もそん
な社会に近づきたい
の1歩として来週か
ら、「誰もが愛され
る学校」を目指し
て、頑張りたいと思
います。(新採用者)
○「ウンを見ぬく」

「一歩もひかず」今
できる力を信じて、
一歩ずつみたいと思
いました。
○誇りを持って頑張
っていかうと思いま
した。

仲間が増えた!

職場で悩みを聞き加入 支え合い仲間を増やそう

分会で組合員さんが、悩みを聞き、そして相談に乗
り、「それはおかしい。一緒に本部に行こう」と、働
きかけの中で組合加入がありました。また、大阪市教
教研では、青年が青年に加入を訴えました。心強いな
あと思います。参加した人は大阪市教の教育に対する
考え、子どもを想う気持ち、日頃の頼もしい活動に触
れ、すばらしさをわかってくれたと思います。私はい
つも市教の仲間にも助けてもらっていますが、悩んだと
きにはなんでも信頼して話せて、気持ちが軽くなり元
気が湧いてきます。多忙化や分断が進む最近ですが、
日頃からつながりを大切にして、手を取りあって支え
あい、大阪市教の仲間を増やしましょう。

年度末人事 市教委提案

教員公募制 事務職員の希望尊重を

事務職員の希望尊重を

市教委は「教職員
人事異動の基準」、
「教員公募制の実
施」、「府費事務職員
の人事交流」、「再任
用短時間勤務者の勤
務時間の割り振り」
について提案しまし
た(人事闘争速報10
月27日付参照)。

「人事異動の基準」
は前文、基本方針に
変更はなく、実施要
領に「新採用から同
一校に勤務する者」
の「課題を有する学
校など地域や条件の
異なる学校への異動
を積極的に行う」
(10項)を追加しま
した。

教員公募制対象校
に「学力や生徒指導
等に課題を有する学
校」が追加されまし
た。

小学校・中学校勤
務の府費学校事務職
員が学校経営管理セ
ンター等に転任する
「新たな人事交流」
が提案されました。
事務職員人事では
就学援助追加の基準
を下回り来年追加が
なくなる学校、事務
職員1名校の問題、
学校勤務を希望する
学校経営管理センタ

の「市費学校事務
職員」の希望尊重が
重要な課題となっ
ています。事務職員の
同一校勤務年数の短
縮、事務主任の異動
に関する取り組みも
引き続きの課題で
す。

再任用週2時間15
分勤務者は、週4日
も選択できるとしま
した。
大阪市教は中央委
員会の討議を経て年
度末人事要求書を提
出し、交渉で希望尊
重の人事実現に全力
を挙げます。

大阪憲法会議・共
同センターは10月3
日、秋の憲法学習講
座を開催し400人が
参加しました。

一橋大学名誉教授
の渡辺治さんは、「国
民の運動が憲法9条
の明文改憲も解釈改
憲も許してこなかっ
た。秋の臨時国会で
関連法案づくりがで
きないことも、反対
運動の成果。閣議決
定撤回、立法阻止、
解釈改憲を挫折に迫
り込むことはでき
る」と訴えました。

高校3年の女子生
徒は、「自衛隊の資料
が1斉に来て怖かつ
た。原水禁大会での
全国の高校生との交
流の経験を活かし仲
間と一緒に平和を守
る輪を広げていきま
い」と語りました。

国民は改憲を許さない 平和を守る輪を広げたい

憲法学習講座

伊藤さんは、私は
能力はないが誇りだ
けは持っていた、一
人ひとり良いものを
持っているが使って
いない、一人が立
ち上がれば社会を変
えることができる

「一歩もひかず」今
できる力を信じて、
一歩ずつみたいと思
いました。

原発ゼロの会
再稼働反対を
差し止め判決力に

原発ゼロの会・大
阪は10月5日、発足
3周年記念つどいを
開き360人が参加
しました(写真)。

世話人代表の金谷
邦夫さんは、大飯原
発電所差止めを命
じた福井地裁判決
(5月21日)、避難者
の自殺は原発事故が
原因と認定し東京電
力に賠償を命じた福
島地裁判決(8月26
日)は私たちを励ま
すものと指摘し、再
稼働を許さないこ
と、自然エネルギー
普及へ力を注ごうと
呼びかけました。